

計画の名称	公共施設の整備改善による安心・安全な住み良いまちづくり												
計画の期間	令和02年度～令和05年度(4年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	うるまし												
計画の目標	<p>安慶名地区は、戦後、米軍に強制接収された人々らが移り住み無秩序にまちが形成され、人口の増加に伴って商店街も形成されうるま市の中心市街地として発展してきた。しかし、近年は周辺地域での大型店の出店等による商店街の衰退や無秩序な市街地形成による家屋の密集化、老朽化により都市機能の低下が著しい状況となっている。</p> <p>このような中、「(旧)具志川市中心市街地活性化基本計画」において、市街地の整備改善および商業等の活性化を一体的に推進するため本地区が中核的な位置づけがなされ、土地区画整理事業による公共施設の整備改善と宅地の利用増進並びに不良住宅の解消等住環境の整備改善を図るとともに商業機能の強化等を地元まちづくり活動と連携し、安心・安全な住み良いまちづくりを目指す。</p>												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	131	A	131	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R5末
1	安慶名地区における居住人口を700人(R2)から1,000人(R5)に増加 安慶名地区における居住人口を把握する。	700人	900人	1000人
2	安慶名地区における世帯を260世帯(R2)から370世帯(R5)に増加 安慶名地区における世帯数を把握する。	260世帯	330世帯	370世帯

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	地域再生計画を含む
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	-----------

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	市街地	一般	うるま市	直接	うるま市	—	—	安慶名土地区画整理事業	都市再生区画 16.2ha	安慶名地区	■	■	■	■		131	—	
												小計						131	
											合計						131		

# 事前評価チェックシート

計画の名称： 公共施設の整備改善による安心・安全な住み良いまちづくり

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①上位計画等の整合性	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性	
③整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性	
④定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性	
⑤目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性	
⑥事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
⑦円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性	
⑧地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○

参考図面

